JOCW教材のオントロジー検索の実験

-World Englishes and

Miscommunicationsコースを用いて一

中野美知子 遠隔教育センター 早稲田大学

Miscommunication 半期科目 国際語として英語 2コマ

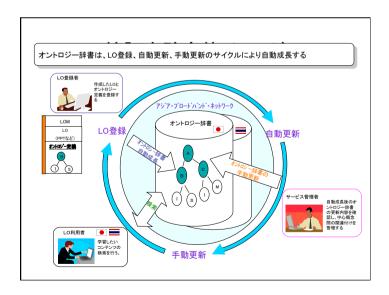
World Englishes and

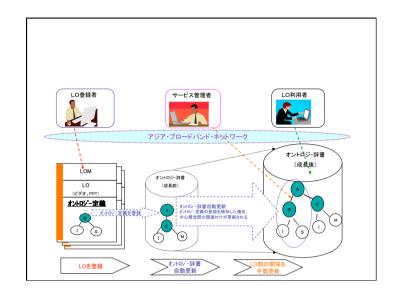
- ・ 中国英語(北京)2コマ
- ・ 中国英語(上海)2コマ
- ・ 台湾英語 3コマ
- ・ 韓国英語 8コマ
- 日本英語 10コマ
- ・ マレー英語 3コマ
- ・ フィリッピン英語 3コマ
- ・ シンガポール英語6コマ
- ・ インド英語 3コマ
- イラク英語 4コマ

- ・ ドイツ系米人 1コマ
- アフリカ系米人 2コマ
- Identityと英語 1コマ
- ・ ヨーロッパでの英語 3コマ
- タイ英語 4コマ
- ・ 香港英語 4コマ
- 序論 1コマ
- 副教材 多数
- 5回 遠隔討論 [内容をよく 理解してプリゼンと討論1

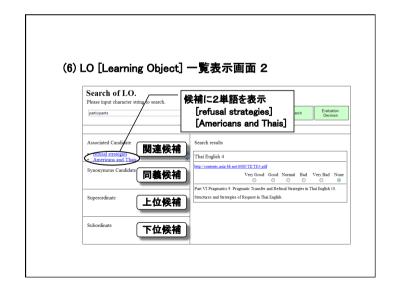
多地点の遠隔共同ゼミ

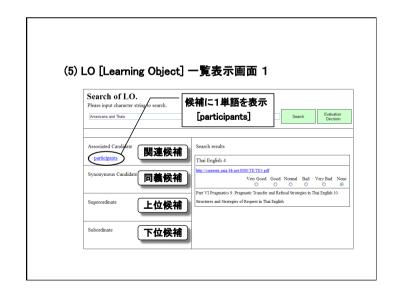
- 12大学の海外の教員が競争してオンデマンド講義 を作ったので、半期の授業に62時間分の英語の講 義が録音されている。[講義課目は普通23.5時間]
- そこで、NTTと総務省のブロードバンド実験の一部 として、タイ語と日本語でのバイリンガルオントロ ジィー検索システムを2008年1月に完成、しかし英 語のオンデマンド講義なので、2009年度に英語の 検索システムに変更
 - オントロジィー定義とは上位、中心概念、下位、関連、同 義語をまとめたもの
 - 検索の画面
 - その他、Course N@viに理解度確認テストを搭載













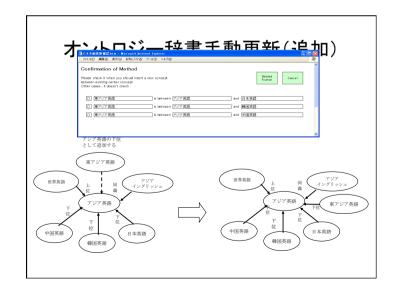


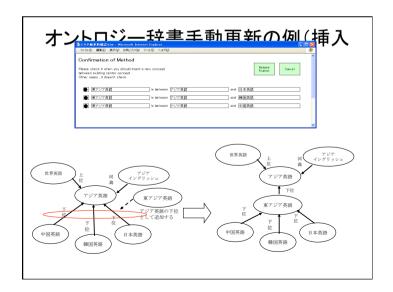












まとめ

- ・オンデマンド授業もJOCWの教材もすべて英語であるので、2009年度より、英語での検索を可能にした。
- 学習したい部分を抽出して学習できるので、 学生中心の授業が10月から開始できる。
- 入力の手間がはぶかれれば、その他の JOCWへの検索にも利用できるのではない か?